

— 午前分 —

先ほどは、令和4年度各会計の決算を御認定いただきまして、厚くお礼を申し上げます。

さて、国におかれましては、デフレ完全脱却のための経済対策としまして、総額約13兆2,000億円の補正予算を成立させるとともに、3兆円台半ばの規模での所得税及び住民税の減税が審議されており、物価高騰対策や賃上げの流れの継続など、国民生活の負担軽減や、所得向上、地方の成長に向けた取組が実施されることとなります。

本議会の補正予算でお願いしております、低所得世帯応援給付金給付事業など物価高騰対応 重点支援 地方創生臨時交付金を活用した事業につきましても国の補正予算によるものになり、また、本年度の地方交付税総額に約5,700億円が加算され、地方公共団体に向けて配分されることとなっております。

引き続き、情報収集を進め、効果的な事業となるよう国・県と連携しながら、各施策に取り組んでまいりたいと考えております。

この度、これら経済対策の中でも速やかに執行する必要がある事業としてお願いするのが、エネルギー、食料品価格等の高騰の影響を受けた低所得世帯に向けての支援策でございます。

内容といたしましては、住民税非課税世帯 1世帯当たり7万円を給付する低所得世帯応援給付金 給付事業でございます。本年度、既に3万円を給付させていただいた方で、今回の給付の対象となる方には、年内に給付金を振り込むよう計画しております。

財源は国庫支出金でございます。よろしくご審議の上、議決いただきますようお願いを申し上げます。

— 午後分 —

先ほどは、補正予算案のご承認を賜り、誠にありがとうございました。

さて、本年10月から開始しました「ぽかぽかおむつ定期便」事業についてでございます。

ますが、生後2か月から満1歳になるまでの赤ちゃんがいるご家庭に子育て用品をお届けするとともに、赤ちゃんと保護者の見守りを行うことを目的としたもので、中四国で初めての取組となります。

開始して2か月あまりが経過しましたが、大変好評をいただいております。利用者からは、「オムツなど、かさばるものを家まで持って来てもらえるのは助かる」、「オムツ以外にも様々な商品があり、普段使っているものとは違うものを試せたりして子育てが楽しくなる」、「配達員の方が明るく子育て経験がある方なので、子育てに関する悩みを共感してもらえ、色々相談できてありがたい」、といったご意見をいただいております。

この事業を通じまして、子育て世帯における家計の負担軽減を図るとともに、定期的な訪問により保護者が気軽に相談できるような人間関係を構築し、子育てに関する不安の解消や、親の孤立や虐待の防止につながる、寄り添い型の支援を実施することで、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに取り組んでまいります。

それでは、補正予算案をはじめ、諸案件を提案するに当たりまして、総合的な説明を申し上げます。

まず、一般会計補正予算では、過年度事業の精算に基づく国、県支出金等の返還金、令和4年度決算に基づく繰越金の処理のほか、年度後半に向けた事業費調整や、人事異動、人事院勧告等に基づく人件費の補正、エネルギー、食料品価格等の高騰の影響を受けた生活者や事業者に向けた、国の交付金を活用した支援事業の追加などをお願いしております。

価格高騰に対する支援事業につきましては、LPガス使用事業所支援事業、エネルギー価格高騰に伴う介護サービス事業所、障害者福祉事業所、保育施設などに対する支援事業につきましては、年度内に関係する補助金を交付し、現在の困難な状況に早期に対応することを目指しております。

さらに繰越事業として令和6年度にかけて実施いたします事業としましては、食材費高騰に伴う介護サービス事業所、障害者福祉事業所、保育施設、学校給食会等への補助事業、まちなか賑わい創出支援事業、漁業用燃油価格高騰対策事業、交通事業者キャッシュレス導入促進事業などをお願いしており、将来に向けて状況の改善に役立てていただけるものと考えております。

その他の補正といたしましては、総務費では、前年度繰越金を財源とした財政調整基金への積立のほか、戸籍等への氏名の振り仮名記載等に向けたシステム改修、地方公共団体情報システム標準化に向けた現行システムの分析業務に係る委託料などの追加をお願いしております。

民生費では、出産前後4か月分の国民健康保険料の免除制度が令和6年1月から開始されることに伴う国民健康保険事業特別会計への繰出金、子ども医療費、生活保護費などに係る扶助費、障害福祉サービス等の報酬改定に伴うシステム改修委託料、子育て世帯生活支援特別給付金など過年度事業の精算に基づく国、県支出金返還金などの追加をお願いしております。

衛生費では、因瀬クリーンセンターごみクレーン整備に係る費用の価格高騰による増額分、感染症予防事業費等に係る過年度事業の精算に基づく国庫支出金等の返還金などの追加をお願いしております。

農林水産業費では、中山間地域等直接支払事業、環境保全型農業直接支払対策事業に係る補助金、水産基盤整備事業に係る県工事負担金などの追加をお願いしております。

土木費では、一般港湾(むくの)浦(うら)港の浮棧橋の補修に係る修繕料、門田町における排水路の付替工事に係る工事請負費の追加などをお願いしております。

教育費では、高須小学校、三幸小学校、高見小学校のプール等の改修に伴う修繕料、中央図書館視聴覚室の音響・映像設備の更新に係る委託料、御調学校給食センター空調機の故障に伴う備品購入費などの追加をお願いしております。

災害復旧費では、本年7月から9月にかけて発生した大雨災害について、公共土木施設の復旧に係る各経費の追加をお願いしております。

諸支出金では、パスポート申請者の増加により、収入印紙購入に係る消耗品費の追加をお願いしております。

これらの財源といたしましては、県支出金の増減に加え、国庫支出金、寄附金、特別会計繰入金、前年度繰越金、諸収入、市債を追加し、財政調整基金繰入金で全体調整を行っております。

繰越明許費の補正では、因瀬クリーンセンター整備事業のほか10件の追加を、債務負担行為では、御調文化会館建設事業に係る基本・実施設計業務のほか4件の追加をお願いしております。

また、地方債につきましては、3件の変更をお願いしております。

また、港湾事業をはじめとする4特別会計では、前年度決算の確定に伴う繰越金の処理や、過年度事業の精算に伴う返還金などをお願いしており、渡船事業特別会計では、細島航路で運航する船舶の故障に伴う代船の賃借料の追加をお願いしております。

企業会計では、水道事業、病院事業の各会計について補正をお願いしております。

いずれも、価格高騰に対する国の交付金を活用した支援を受け入れるため、一般会計からの繰入金の追加をお願いしております。

債務負担行為といたしましては、病院事業会計において、公立みつぎ総合病院及び保健福祉総合施設における経営計画策定支援業務委託に係る1件の追加をお願いしております。

このほか、「市道路線の認定について」や、「尾道市国民健康保険条例の一部を改正する条例案」の議案などのご審議をお願いしております。

詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明させますので、よろしくご審議の上、議決いただきますようお願いを申し上げます。また、総体的な説明とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

※本文は、口述筆記ではありませんので、表現などについて、実際の説明と若干異なることがあります。